

登米町森林組合太陽熱乾燥庫 (登米市)



太陽熱木材乾燥庫「ToSMS(トスミス)」

登米町森林組合では、低炭素社会の実現に貢献したいとの想いから、木材乾燥庫の熱源に太陽熱を活用しています。取り組みのきっかけは、東日本大震災後に建てられた災害公営住宅の中に、木造のものがほとんど無かったことでした。今後県内で、地域材を活用して長く住み続けてもらえる木造住宅を増やすためには、木造災害公営住宅の建設等に即応できる木材供給体制の構築が必要と考え、使用する木材をしっかりと乾燥させることができるように、「太陽熱木材乾燥庫 ToSMS(トスミス)」を整備しました。

この乾燥庫では灯油等の化石燃料を使わずに、太陽熱を効率よく利用して大量の木材を乾燥させながらストックすることができます。これにより光熱費をかけずに高品質な地域材を安定して供給することが可能になります。自然の力を利用した経済的で環境にも優しいこのシステムは、これからの時代の木材生産において重要な役割を担うことが期待されています。

所在地	登米市登米町大字日根牛小池 100
アクセス	三陸自動車道登米 IC から車で 20 分 (駐車場 : 10 台)
エネ種・規模	太陽熱利用 (木材乾燥庫 : 280 m ²)
活用した補助事業	平成 25・26 年度「新しい東北」先導モデル事業 (復興庁)
運営主体	登米町森林組合
連絡先	TEL : 0220-52-2075



Keyman's VOICE

登米町森林組合
参事 竹中 雅治 さん

乾燥庫は、地元の大工さんや木工所によって作られました。登米市内の小中学校で使用されている学習机には、登米市産のコナラが使用されており、このコナラの一次乾燥も ToSMS で行っています。



登米市産コナラで作った学習机



ホームページは
こちらから